

固形癌有痛性骨転移の緩和放射線治療前に施行された画像検査種の違いによる治療効果への影響の検討—後方視的検討—

1. 研究の対象

2013年1月～2017年12月までの間に秋田大学放射線治療科で、固形癌（血液腫瘍以外の悪性腫瘍）の骨転移に対して、症状の緩和目的に放射線治療が開始された方。

2. 研究目的・方法

放射線治療開始日～開始1か月前に受けていただいた画像検査（CT、MRI、骨シンチ、FDG-PET検査）と、放射線治療による症状の緩和率の関連を検討します。データは、カルテ情報、画像検査情報から収集するものとし、本研究実施にあたって追加で受けていただく検査、治療はありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、投薬内容、放射線開始前後での症状の変化、受けていただいた画像検査種、放射線治療の部位・線量 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田県秋田市本道1-1-1

秋田大学医学部附属病院 放射線治療科

Tel: 018-834-1111（病院代表）

研究責任者：和田優貴

-----以上